

名古屋市芸術創造センター

2024年 1月 イベントスケジュール

[2023 年 12 月 1 日現在]

	催し物名	開催時間	問い合わせ先	入場料
6 (土)	BALLET・NEXT 2024	18:00～20:30	BALLET・NEXT	前売 A席指定席 8,500円 B席自由席 6,500円 当日各 500円増 ※4歳未満入場不可
7 (日)	「INNOCENT GRAY」	12:00～14:30 16:00～18:30	052-779-0756	
8 (月・祝)	TOKAI GRAND FESTA 2024	15:30～	I&LILY ACT 中部制作事務局 (広瀬)052-977-2233 / 090-2802-5077	当日 2,500円 (全自由席)
17 (水)	卒業・進級制作展 We are NSM ! 2024	13:30～15:00	名古屋スクールオブミュージック	無料 (全自由席)
18 (木)		13:00～15:30	&ダンス専門学校	
19 (金)		14:30～17:30	0120-329-758	
21 (日)	ナゴヤディレクターズバンド ファミリーコンサート 2024	14:00～	ナゴヤディレクターズバンド (澤田)0569-37-1591	800円 (全自由席)
23 (火)	ゆりやん 日本最終ツアー 名古屋公演	18:30～20:30	吉本興業株式会社 0570-550-100	4,800円 (全指定席)
27 (土)	名古屋市文化振興事業団 40周年記念事業 邦楽×管弦楽×狂言 CONCERT	14:00～ 18:00～	名古屋市芸術創造センター 052-931-1811	SS席 7,000円 S席 6,000円 友の会・障がい者 1割引 A席 5,000円 ※未就学児入場不可
28 (日)	名古屋洋舞家協議会 Dance freedom' 24 「心にリンク、身体にリンク、踊りにリンク」	18:00～20:30	名古屋洋舞家協議会 (野々村)090-8736-6901	前売 3,500円 当日 4,000円 (全自由席) ※3歳以下入場不可
30 (火)	第9回 中部歴史まちづくり サミット in 名古屋	14:00～17:00	国土交通省 中部地方整備局 建政部 計画管理課 (村上)052-953-8571	無料
31 (水)	名古屋文化短期大学 テーマパークダンス パレエコース卒業公演 2023	17:30～19:30	名古屋文化短期大学 (大島)052-931-7112	無料 (全指定席)

千ヶ取扱 … 名古屋市芸術創造センター劇場事務室にてチケット取扱い

☆催物は予告なく変更・中止となる場合がありますのでご了承ください。最新の情報は各主催者へお問い合わせください。
なお、主催者の都合により問い合わせ先等を掲載しない場合があります。
☆芸術創造センターの催し物案内やホール・リハーサル室・練習室・会議室等の空き状況はホームページでご覧いただけます。



ISO 9001
ANAB020079731

ISO 14001
ANAB010079731



カワグチ電気株式会社

〒461-0005
名古屋市東区東桜二丁目3番22号
TEL <052> 9 3 1-2 5 0 1(代)

ランチございます。
昼飲み大歓迎!



いけす 漁場

芸術創造センター
南150m



http://www.amano-ltd.co.jp/





「友の会」会員募集中!
http://www.bunka758.or.jp/

(公財) 名古屋市文化振興事業団 [芸術創造センター]
〒461-0004 名古屋市東区葵一丁目3番27号
TEL 052-931-1811 FAX 052-931-7145

地下鉄東山線「新栄町」駅 1番出口より 北へ徒歩3分
地下鉄桜通線「高岳」駅 3番出口より 東へ徒歩5分



名古屋市芸術創造センター

トキメキ通信

～芸術文化の創造拠点!あなたにトキメキを～

1 2024 月号



芸能分野では東海地方初の人間国宝〈尺八演奏家/野村峰山〉を中心に、多様な文化の融合を音楽で描き出すスペシャルコンサート。
舞台上立つのは、洗練された技巧を持つ至高のアーティストに加え、未来に向け研鑽を積む若者たち。
40年間、名古屋の文化芸術創造拠点としてあり続けた芸術創造センターから、世代もジャンルも交錯した感動的なひとときを発信します。
社会のうねりの中、文化芸術の輝きが平和への礎となることを願って。

組曲 FUHEN 平和への伝言

芸能分野における東海地方初の人間国宝に認定された
〈尺八演奏家/野村峰山〉出演!

邦楽/管弦楽/狂言

《特別出演》
竹下景子

令和6年 1月27日 [土]

14:00開演 | 18:00開演 (開場は各回30分前)

料 金 [日時指定・指定席]

〈SS席〉7,000円 (友の会・障がい者等 6,300円)
〈S席〉6,000円 (友の会・障がい者等 5,400円)
〈A席〉5,000円

※前売り・当日共通 ※割引チケットは前売のみ
※未就学児入場不可





公演・発表会の受付から制作業務全般まで、何でもご用命下さい

MANAGEMENT PRO 株式会社マネージメント・プロ

〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵 2-11-22 アバンテージ葵ビル 301
TEL(052)508-5095 FAX(052)508-5097
E-mail: mane-pro@mane-pro.com

業務内容

- ①舞台の企画・制作マネージメント
- ②イベントの企画制作
- ③芸術団体のコンサルティング
- ④舞台・イベントの運営



マネっちゃん

明治・大正時代の 超越した
陶磁の美

— 瀬戸・美濃・萬古・常滑 —

2023.10.27金 ▶ 2024.1.28日

トキメキ通信持参で100円引!

【開館時間】10時～17時
(最終入館 16時30分)
【休館日】月曜日(祝・休日の場合は翌平日)
年末年始(12/28～1/4)

TEL:052-931-0006 芸術創造センター北側
地下鉄東山線「新栄町」駅より徒歩4分

芸術アドバイザーのご紹介

芸術アドバイザーの逆瀬川です。

今回は大道具(舞台装置)について書きましょう。

最初に入社した大道具製作会社は、中日劇場や名鉄ホールの商業演劇・ミュージカル他日本舞踊、地歌舞伎等の大道具を製作していました。

大道具には大きく分けて「建築的要素」と「美術的要素」の二つがあります。

○ 建築的要素

舞台では必要に応じて家屋などの建造物を再現します。もちろん本物の建築資材を使う訳にはいきません。例えば屋根瓦などはパネルに描き割ったりウレタン瓦を使用します。より軽くてリアルに見えるよう工夫します。

○ 美術的要素

舞台美術家によっては絵画的表現や彫刻的表現が必要になります。写実的でない構成舞台等も美術的要素が必要となります。

大道具製作はまず舞台美術家が1/50や1/40の大道具帳と呼ばれるデザイン画や模型を作成します。それを基に製作図を作成して「生地造り」「貼り経師」「彩色仕上げ」の3つの部署で分担して製作します。

「生地造り」

彩色する生地(パネルや立体物)を主に木材等で製作します。大道具帳を基にベニヤを切り抜いたり、布や金網を使って岩などの立体物を製作します。

「貼り経師」

生地に紙や布を貼ります。漂白してない茶色い和紙にノリを付けて貼っていきます。ノリを付けると破れ易く、慣れないうちは大変です。マンションなどのセットには指定された壁紙を貼ります。柄物の場合、一般住宅と同じように柄合わせします。

「彩色仕上げ」

生地やドロップ幕という布に彩色します。ここでは多い時で10人程の分担作業でした。新人は下塗りりとハケ洗い、中堅は半仕上げ(描き割りなど)、ベテランは下塗り前の当たり(チョーク等で下描き)や最後の仕上げをしていました。彩色は主に泥絵具、墨汁、胡粉(貝殻粉)、アクリル系絵具等を配合して大道具帳の色を再現していきます。

下塗りりは生地に彩色する最初の工程です。床に寝かせたパネルはそれほど難しく有りませんが、ドロップ幕は作業スペースの都合上吊って塗っていましたので慣れないうちは絵具が垂れて上手くいきませんでした。

次に下塗りしたパネル等に描き割っていきます。基本的には舞台上手(かみて)下手(しもて)奥からの光を想定しています。家屋の柱の描き割りにより立体的に見えるよう始めに影、その後光線を描きます。日本の家屋は概ね壁や柱の寸法、障子の棧の数など定式が決まっています。大道具帳が違っている場合は定式に沿って描いていました。樹木や背景は絵画的表現が強くなります。それらをきちんと描く事によって舞台がよりリアルになります。

ミュージカルなどは描き割りの要素が減って、弾性タイルコートでマチエル加工したり、スチロールを用いて立体的に仕上げていきます。いかに重厚感を出すかがポイントです。歌謡ショーなどはダイヤ粉や光る素材を用いて華やかに仕上げていました。

古典歌舞伎や日本舞踊は光線を描きません。日本画(錦絵・大和絵)的な要素が強くなります。演目によって大道具が決まっていて、大道具帳が無い場合もあります。新作歌舞伎などは、立体物をふんだんに使用して大掛かりな場合もありました。

勉強の為に自分で模型を造ったこともあります。そうすると客席からの見切れやパネルの配置など良く理解出来ました。

長年やっていると大道具帳を見ただけで舞台美術家が分かります。

沢山製作させて頂きましたが、織田音也さん中島八郎さん古賀宏一さん朝倉摂さん妹尾河童さんは特に印象に残っています。当時は大変でしたが今から思うと貴重な体験でした。

最近は映像を使用することが増えています。また資材の高騰も影響して従来の大道具を製作する機会が減っているように思います。大道具も大切な文化です。もっと製作の機会が増える事を願っています。



本朝廿四孝狐火の段
「長尾謙信館奥庭」



舞台監督
株式会社三光

逆瀬川 浩 氏

名古屋芸術大学洋画科卒業。長年舞台装置(大道具)の製作、日本舞踊、地歌舞伎、邦楽演奏会などの公演に舞台監督として従事。「舞台制作・舞台装置・舞台操作などについてお気軽にお尋ねください。」



紀和会 長唄「旅」西川文紀さん

今月のうた
ダウンから羽毛がひとつとびだして
風のなかへと帰っていった
冬はいつもダウンジャケットを着ています。ダウンジャケットには水鳥の羽毛がたくさん詰まっています。たまに縫い目から飛び立ってゆきます。ああ、あんな風にわたしも飛び立ってゆけたらいいなと思って詠んだうたです。

幻桃短歌会 岡部 杏里

「今月のうた」は芸術創造センターをご利用いただいている団体様に月替わりでご協力いただいています。

一般社団法人
日本演出者協会
Japan Directors Association

日本の戯曲研修セミナー 2023 in 東海

名古屋市芸術創造センター	文化のみち二葉館
2024年 2月8日(木)・9日(金)	2024年 2月9日(金)・10日(土)

助成：文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(次代の文化を創造する新進芸術家育成事業))
独立行政法人日本文化芸術振興会

演劇をこよなく愛する職員Tが独断と偏見でお勧めする
名古屋(近郊) 演劇情報

『劇王2024』
2024年2月3日(土)・4日(日)
会場：長久手市文化の家 風のホール

【出場】國吉咲貴、志月ゆかり、瀬川鮎、広岡慈乃、天野順一朗、カズ祥、斜田章大、長谷川彩

前回(2022年)涙また涙の上演中止から早くも2年。とうとう、短編戯曲コンテストの本来本元である、長久手の『劇王』が完全復活します。無数の勝負伝説を築いた劇王、今年はどうなる?!

芸創センター
Friendミュージアム

公益財団法人
横山美術館

ヤマザキマザック美術館
THE YAMAZAKI MAZAK MUSEUM OF ART

古川美術館
FURUKAWA Art Museum
公益財団法人 古川知足会

文代のみち二葉館
【名古屋市旧川上貞叙邸】

トキメキ通信持参で、古川美術館・爲三郎記念館：共通入館料200円引。 ヤマザキマザック美術館：入館料100円引(5名まで)。文化のみち二葉館：団体入館料金を適用。

開催レポート



～名古屋音楽大学生による
木管五重奏のひととき～

11/9(木) 芸術創造センター1階サロンに特設ステージを設営して、コンサートを開催しました!

今回は、名古屋音楽大学の学生・卒業生のみなさんによる素敵な演奏&トークで楽しいひとときを演出していただきました。ご来場いただいたお客様も、「久しぶりの生演奏で大満足です」「楽器紹介が勉強になりました」など思い思いに楽しんでいただけたようです♪



市政資料館 デリバリーコンサート

令和6年2月11日(日)14時開演
場所：名古屋市政資料館 中央階段室
入場無料 <<要整理券>>
予定枚数になり次第、配布終了します。

整理券配布場所：芸術創造センター
1月10日(水)9:00～配布開始
おひとりさま2枚まで
※未就学児入場不可

【出演】 Ayano with YYK
Vocal:堀江綾乃 Keyboard:犬飼 裕哉
Violin:宗川諭理夫 C.Bass :青山 小枝

名古屋文化芸術振興会 芸術創造センター

デリバリーコンサート in 名古屋市政資料館
出演 Ayano with YYK

2024年
2/11[日] 14:00開演
会場 名古屋市政資料館 中央階段室
(〒460-0011 名古屋市中区1-1-1)

一曲目「夜叉」
二曲目「夜叉」
三曲目「夜叉」
四曲目「夜叉」
五曲目「夜叉」
六曲目「夜叉」
七曲目「夜叉」
八曲目「夜叉」
九曲目「夜叉」
十曲目「夜叉」

整理券配布開始日時：1月10日(水)9:00～10:00
配布場所：芸術創造センター1階サロン
配布枚数：100枚(予定)
配布方法：先着順
整理券の有無に関わらず、当日会場へお越しください。
整理券の有無に関わらず、当日会場へお越しください。
整理券の有無に関わらず、当日会場へお越しください。
整理券の有無に関わらず、当日会場へお越しください。

主催：名古屋文化芸術振興会
協賛：名古屋市政資料館

早川館長の今日この頃 ～ 不変・普遍・FUHEN ～

「ふと気が付くと、いつの間にか年末年始…。」 同じような驚きと戸惑いを毎年のように感じる方も多いのではないのでしょうか。 今年もそんな季節になってまいりました。5月ごろにはずいぶん先のことに感じていたイベントや仕事の予定が、まさかこんな早くに現実となってしまうとは……時の流れの早さを感じる今日この頃です。

今月号の表紙にも掲載している芸術創造センター開館40周年記念事業「FUHEN」の公演日が近づいています。春先から本格的な準備を進めていた我々スタッフとしては公演まで残りひと月余りとなつてのラストスパートです。

この「FUHEN」は名古屋を拠点として活躍されている文化人の方々と、未来を担う子どもたち・若者が共演する素晴らしいコンサートです。地元だけでなく東京からはNHK交響楽団の選抜メンバーや、東区出身の竹下景子さんもお出演いただき、重厚で質の高い舞台公演に仕上がっています。寒い季節ではありますが、「平和への伝言」をテーマに、和と洋が見事に融合した感動の舞台を、ぜひ芸術創造センターでご覧いただければ幸いです。